付録A 仕 様

			Express5800/T120b-M				
型 名		名		ディスクレスモデル			
			N-8100-1665	N-8100-1666	N-8100-1667		
CPU	タイプ	?	インテル [®] Xeon [®] プロセッサー E5620	インテル [®] Xeon [®] プロセッサー E5640	インテル [®] Xeon [®] プロセッサー X5670		
	クロッ	ク	2.4 GHz	2.66 GHz	2.93 GHz		
	キャッ	シュ	12 MB				
	標準	(最大)	1個(2個)				
チップセッ	· ト		インテル® 5520				
メモリ			ECC 付き DDR3-800/106 メモリロックステップモー リスペアリング機能	66/1333、x4 SDDC、 ・ド (x8 SDDC) * 1、メモリ	ミラーリング機能 ^{* 1} 、メモ		
	標準		_				
	最大		192GB (16GB x 12)				
補助 入力装置	内蔵 HDD	標準	_				
八刀衣恒		最大*2、*3	オプションディスクケージ 3.5型 SATA: 16TB 2.5型 SAS: 9.6TB(500GBx16)		
		ホットプラグ	対応				
		ディスクアレイコントローラ	SATA (SAS はオプション	′)			
	RAID	対応	RAID 0/1(標準)、RAID 0/1/5/6(オプション)				
	光ディスクドライブ		標準: DVD-ROM ドライブ (DVD:6 倍速以上、最大 16 倍速、CD:17 倍速以上、 最大 40 倍速)x1 オプション: DVDSuperMULTI ドライブ(標準の DVD-ROM ドライブと交換)* 4				
FDD			オプション: 外付FDD(2:				
拡張 スロット	ディスクベイ[空き] * 3		3.5 型ディスク:4[4](オプション) + 4[4](オプション) 2.5 型ディスク:8[8](オプション) + 8[8](オプション)				
	5.25 型:	デバイスペイ[空き]	3[2] (DVD-ROM ドライブで 1 スロット占有済)				
	PCI EXP [空き]	RESS2.0 אויםג (x8)	4(4)				
	PCIEXP	RESS スロサト (x4)[空き]	1[1] (x8ソケット)				
	32bit/3 [空き]	3MHz 5V PCI	1[1]				
表示機能	グラフィッ	ゥクスアクセラレータ	チップセット内蔵				
	ビデオ	RAM	32MB				
	グラフ	ィック表示	640x480(最大 1,677 万色)、800x600(最大 1,677 万色)、 1,024x768(最大 1,677 万色)、1,280x1,024(最大 1,677 万色)				
標準インタフェース		<u></u> д	キーボード (ミニ DIN6 ピン) x1、マウス(ミニ DIN6 ピン) x1、アナログ RGB(ミニ D-Sub15 ピン) x1、USB2.0x8(前面:2、背面:2、内部:4)、RS-232C 規格準拠シリアルポート(D-Sub9 ピン) x2、1000BASE-T (100BASE-TX/10BASE-T) 対応 LAN コネクタ (RJ-45) x2、管理用 LAN (100BASE-TX/10BASE-T) コネクタ (RJ-45) x1				
冗長電源			対応(オプション、ホットプラグ対応)				
冗長ファン	,		対応(オプション、ホットプラグ対応)				
外形寸法			220mm (幅) x711mm (具	奥行き) x 453mm (高さ)			
質量(最大			22Kg(36kg)				
電源			二極並行アース付きコンセ	ント× 1(AC100V ± 10%、	50/60Hz ± 1Hz)		
消費電力	(待機時)	508VA/503W (302VA/299W)	523VA/518W (302VA/299W)	590VA/584W (302VA/299W)		
消費効率			0.00099 (c 区分)*6	0.00089 (c区分) *6	0.00056 (c区分) *6		

型名		Express5800/T120b-M ディスクレスモデル					
		N-8100-1665 N-8100-1666 N-8100-16					
温度/湿	動作時	温度:10 ~35℃、湿度:20) ~ 80%(ただし、結露しな	いこと) * 7			
度 条件	保管時	温度:-10 ~ 55℃、湿度:2	0~80%(ただし、結露し ¹	ないこと) * 7			
インストー	JV OS	なし					
標準添付品			コード× 1、スタートアップ: ER」DVD、ユーザーズガイ I				
無償保証内	容	1年オンサイト保守サービス付き(月~金、9:00-17:00(原則 翌営業日対応))*9					
無償保証内容サポートOS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版、Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版、Windows Server® 2008 Standard (x64) 日本語版、Windows Server® 2008 Enterprise (x64) 日本語版、Windows Server® 2008 Enterprise (x64) 日本語版、Windows Server® 2008 Standard 日本語版、Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版、Windows Server® 2003 R2 Standard Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Enterprise X64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 Standard Edition 日本語版(SP1以降)、Windows Server® 2003 Enterprise Edition 日本語版(SP1以降)、Red Hat Enterprise Linux 5 Server (X86)*10 Red Hat Enterprise Linux AS 4 (x86)*10 Red Hat Enterprise Linux AS 4 (EM64T)*10 Red Hat Enterprise Linux ES 4 (x86)*10					

- * 1 メモリ RAS 機能の利用時には、メモリ RAS 専用メモリを手配してください。2GB/4GB/8GB メモリのみを搭載する必要があります。
- *2 総論理容量が 2TB 以上の場合、工場出荷時は論理容量 2TB を上限とした論理ドライブを作成します。残りの容量については、別途 RAID コントローラのユーティリティで論理ドライブを作成してください。
- *3 3.5 型ディスクケージ [N8145-25] を2台実装することで3.5型ハードディスクドライブを最大8台増設可能。 2.5 型ディスクケージ [N8154-24] を2台実装することで2.5型ハードディスクドライブを最大16台増設可能。
- *4 添付のライティングソフトは、Windows Server 2003 R2, Standard Edition (日本語版) のみサポートします。
- *5 保守時および OS 再インストール時に備えて、外付 FDD をシステムで最低 1 式は必ず手配してください。
- *6 省エネ法(2007年度基準)の規制対象外です。
- *7 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。 なお、システム時計に高い精度が求められる場合には、タイムサーバ(NTP サーバ)の運用を推奨します。
- *8 ユーザーズガイド (ペーパーマニュアル) は別売りです。
- *9 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く。
- * 10 サポートサービスの提供を受けるには NEC より Linux サービスセットの購入が必要です。

付録B 保守サービス会社網一覧

NEC Express5800シリーズ、および関連製品のアフターサービスは、お買い上げのNEC販売店、最寄りのNECまたはNECフィールディング株式会社までお問い合わせください。下記にNECフィールディングのサービス拠点所在地一覧を示します。

(受付時間:月曜日から金曜日 AM9:00~PM6:00 土曜日、日曜日、祝祭日および当社規定の休日を除く)

次のWEBサイトにも最新の情報が記載されています。

http://www.fielding.co.jp/

このほか、NEC販売店のサービス網がございます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トラブルなどについてのお問い合わせは下記までご連絡ください(電話番号のおかけ間違いにご注意ください)。その他のお問い合わせについては、下表を参照してください。

0120-536-111 (フリーダイヤル)

携帯電話からは

0570-064-211 (通話料お客様負担)

2010年6月現在

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌支店	011-221-3705	060-0042	札幌市中央区大通西4-1 新大通ビル 9F
	東札幌支店	011-833-8640	003-0001	札幌市白石区東札幌 1 条 1-6-33
	釧路営業所	0154-32-7100	085-0016	釧路市錦町5-3 三ッ輪ビル 2F
	旭川支店	0166-24-2098	070-0033	旭川市三条通9 丁目左1 号 明治安田生命旭川ビル1F
	オホーツク 営業所	0157-25-7520	090-0024	北見市北四条東 3-1-1 富士火災北見ビル 3F
	苫小牧営業所	0144-36-3846	053-0027	苫小牧市王子町3-2-23 朝日生命苫小牧ビル 2F
	室蘭営業所	0143-46-3180	050-0083	室蘭市東町 2-24-4 石井第 5 ビル 3F
	函館支店	0138-54-5642	040-0001	函館市五稜郭町 1-14 五稜郭 114 ビル 3F
	道東支店	0155-25-4892	080-0013	帯広市西三条南 10-32 日本生命帯広駅前ビル 5F
	小樽営業所	0134-24-5685	047-0036	小樽市長橋 3-4-14
青森	青森支店	017-735-8501	030-0802	青森市本町 1-2-20 青森柳町ビル 3 F
	八戸営業所	0178-44-4354	031-0081	八戸市柏崎 1-10-2 八戸第一生命ビル 1F
	弘前営業所	0172-34-9083	036-8002	弘前市駅前2-2-2 弘前第一生命ビル 1F
岩手	盛岡支店	019-635-3011	020-0866	盛岡市本宮 3-13-20
	一関営業所	0191-25-6531	021-0041	一関市赤荻字月町218-2
宮城	仙台支店	022-292-1900	984-0051	仙台市若林区新寺 1-3-45 AI.Premium 7F
秋田	秋田支店	018-863-7938	010-0951	秋田市山王 1-3-29
山形	山形支店	023-631-3502	990-2445	山形市南栄町 3-6-34
	鶴岡営業所	0235-25-8386	997-0013	鶴岡市道形町 23-31 山庄ビル 1F
	米沢営業所	0238-24-1418	992-0027	米沢市駅前3-5-22 かなつビル 1F
福島	郡山支店	024-938-5209	963-8022	郡山市西ノ内 1-22-13
	福島支店	024-536-3703	960-8074	福島市西中央 5-6-1
	いわき営業所	0246-28-8371	970-8034	いわき市平上荒川字桜町 34-1
	会津若松営業所	0242-28-7624	965-0818	会津若松市東千石2-1-45
茨城	鹿島営業所	0299-82-4860	314-0014	鹿嶋市光3 住友金属構内
	つくば支店	029-860-2000	305-0821	つくば市春日3-22-8
	水戸支店	029-257-1860	310-0911	水戸市見和3-575-3

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
栃木	宇都宮支店	028-632-8140	321-0954	宇都宮市元今泉 2-7-6
,	小山営業所	0285-21-1495	323-0807	小山市城東 1-14-12 ウエルストン 1 ビル 1F
群馬	群馬支店	027-255-5461	371-0855	前橋市問屋町 2-4-3 アルファビル 4F
217.13	太田営業所	0276-45-0666	373-0853	太田市浜町 58-24
	さいたま北支店	048-660-1881	331-0812	さいたま市北区宮原町 2-85-5
3—	態谷営業所	048-527-0597	360-0036	能谷市桜木町 1-1-1 秩父鉄道熊谷ビル 4F
	さいたま南支店	048-859-7360	338-0832	さいたま市桜区西堀 8-21-35 カタヤマビル 3F
	川越支店	04-2955-7695	350-1331	狭山市新狭山 2-11-10
	越谷営業所	048-978-9500	343-0042	越谷市千間台東 1-7-25 エムケービル 1F
 千葉		043-221-7660	260-0843	千葉市中央区末広 1-12-15
1 210	成田営業所	0476-22-5390	286-0033	成田市花崎町 807-1 センチュリー成田ビル
	君津営業所	0439-55-7278	299-1144	君津市東坂田 1-3-2 京葉君津ビル 3F
		047-434-1611	273-0012	船橋市浜町 2-1-1 ららぽーと三井ビル 7F
	柏支店	04-7165-2100	270-1168	我孫子市根戸 1740
		0476-46-4250	270-1352	印西市大塚 1-9
	4-00////	0 170 10 1200	270 1002	千葉ニュータウンエネルギーセンター 1F
東京	東京中央支店	03-3452-6168	108-0073	港区三田 1-4-28 三田国際ビル 1F
	渋谷支店	03-5458-3341	150-0032	渋谷区鶯谷町 2-3 COMS (コムス) 2F
	新宿支店	03-5155-7810	169-0072	新宿区大久保 1-3-21 新宿 TX ビル 6F
	日本橋支店	03-3297-0783	104-0032	中央区八丁堀 4-5-8 KDX 八丁堀ビル2・3F
	江東支店	03-3649-3230	135-0016	江東区東陽 2-2-20 住友不動産東陽駅前ビル 1F
	秋葉原支店	03-5821-2474	111-0052	台東区柳橋 2-19-6 柳橋ファーストビル 8F
	足立営業所	03-3888-7151	120-0034	足立区千住 1-11-2 カーニープレイス千住 7F
	神田支店	03-3233-2411	101-0064	千代田区猿楽町 2-7-8 住友水道橋ビル 8F
	第一流通サービ ス部	03-5259-9921	101-0054	千代田区神田錦町 3-20 神田中央ビル 2F
	大森支店	03-3764-0007	140-0013	品川区南大井 6-25-3 ビリーヴ大森ビル 8F
	立川支店	042-527-2527	190-0022	立川市錦町 2-4-6 住友生命立川ビル 3F
	小金井支店	042-385-7666	184-0013	小金井市前原町 5-9-7
神奈川	神奈川支店	045-314-7625	220-0004	横浜市西区北幸 2-8-4 横浜西口 KN ビル 17F
	横須賀営業所	046-827-3188	238-0004	横須賀市小川町 14-1 ニッセイ横須賀センタービル 1F
	川崎営業所	044-244-1083	210-0011	川崎市川崎区富士見 1-6-3 B2 棟3F
	相模支店	042-746-6111	228-0803	相模原市相模大野 7-1-6 相模大野第一生命ビル 4F
	厚木営業所	046-225-0411	243-0018	厚木市中町 4-16-21 プロミティあつぎビル 5F
	湘南支店	0463-21-4777	254-0035	平塚市宮の前 1-2 あいおい損保平塚第一ビル 2F
	藤沢営業所	0466-22-0204	251-0055	藤沢市南藤沢 17-10 コア湘南田村ビル 1F
	玉川支店	044-814-1551	213-0002	川崎市高津区二子 5-1-1 高津パークプラザビル 4F
	小田原営業所	0465-24-7103	250-0011	小田原市栄町一丁目 14-52 MANAX ビル 6F
山梨	甲府支店	055-226-7564	400-0858	甲府市相生 2-3-16 三井住友海上甲府ビル 3F
	富士吉田営業所	0555-23-9515	403-0005	富士吉田市上吉田 3726 ヤマナシ文具センター 1F
長野	松本支店	0263-27-7070	399-0033	松本市笹賀 6096-1
	岡谷営業所	0266-24-4870	394-0031	岡谷市田中町 2-8-5 - 岡谷サンプラザビル 4F
	長野支店	026-224-0050	380-0824	長野市南石堂町 1293 長栄南石堂ビル 1F
	上田営業所	0268-27-6336	386-0032	上田市諏訪形 5-1 豊成ビル 5F
	飯田営業所	0265-53-7043	395-0815	飯田市松尾常盤台 73-10
新潟	新潟支店	025-243-2315	950-0986	新潟市中央区神道寺南 2-4-15
	長岡営業所	0258-35-5217	940-0034	長岡市福住 2-3-6 小林石油ビル
富山	富山支店	076-442-2605	930-0004	富山市桜橋通り 1-18 住友生命富山ビル 1F
	黒部営業所	0765-54-0447	938-0031	黒部市三日市字新光寺 1880-1
	高岡営業所	0766-25-4212	933-0912	高岡市丸の内 1-40 高岡商工ビル 8F
石川	金沢支店	076-223-3188	920-0919	金沢市南町 4-55 住友生命金沢ビル 1F
	小松営業所	0761-24-3782	923-0926	小松市龍助町 36 小松東京海上日動ビルディング 3F
福井	福井支店	0776-54-6637	918-8206	福井市北四ツ居町 518

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
岐阜	東濃営業所	0572-55-4578	509-5132	土岐市泉町大富261-8
	岐阜支店	058-275-8801	500-8367	岐阜市宇佐南 3-4-7
静岡	静岡支店	054-202-6120	422-8061	静岡市駿河区森下町 1-35 静岡 MY タワー 2F
	富士営業所	0545-64-6735	416-0944	富士市横割 1-17-24 FC ビル2F
	沼津支店	055-973-6001	411-0906	駿東郡清水町八幡88-1
	浜松支店	053-466-0205	435-0047	浜松市東区原島町 111
	掛川営業所	0537-23-2181	436-0222	掛川市下垂木2417 新開株式会社静岡営業所内 2F
愛知	名古屋支店	052-264-7581	460-0007	名古屋市中区新栄2-28-22 NEC 名古屋ビル5F
	名古屋南支店	052-694-1031	457-0862	名古屋市南区内田橋 1-8-5 アートライフ・タケセイ 1F
	半田営業所	0569-22-2762	475-0903	半田市出口町 1-130-1 森田ビル 4F
	小牧支店	0568-75-5594	485-0029	小牧市中央 1-271 大垣共立銀行小牧支店ビル 4F
	岡崎営業所	0564-23-5020	444-0044	岡崎市康生通南3-5 住友生命岡崎第二ビル 1F
	豊橋営業所	0532-55-3063	440-0084	豊橋市下地町瀬上83
	三河支店	0565-34-1168	471-0034	豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 3F
三重	三重支店	059-227-1622	514-0042	津市新町 3-2-1
	四日市営業所	0593-51-0425	510-0075	四日市市安島 1-5-10 KOSCO 四日市西浦ビル 2F
滋賀	滋賀支店	077-525-3156	520-0043	大津市中央4-5-4 BK ビル
京都	京都支店	075-812-5800	604-8804	京都市中京区壬生坊城町 24-1 古川勘ビル 4F
	京都南営業所	075-642-8021	612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町28-1 竹田駅前第一ビル3F
	福知山営業所	0773-23-6287	620-0940	福知山市駅南町3-6 竹下駅南ビル 2F
大阪	本町支店	06-6264-2810	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	大阪支店	06-6264-2828	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	北大阪支店	06-6835-0017	560-0083	豊中市新千里西町 1-2-2 住友商事千里ビル 南館 2F
	東大阪支店	072-924-6780	581-0803	八尾市光町 1-61 嶋野・住友生命ビル 7F
	南大阪支店	072-223-8595	590-0075	堺市堺区南花田□町2-3-20 住友生命堺東ビル 南館4F
兵庫	豊岡営業所	0796-24-0331	668-0043	豊岡市桜町 15-1 幸栄ビル 1F
	神戸支店	078-332-5431	650-0031	神戸市中央区東町 126 神戸シルクセンタービル 3F
	姫路支店	079-289-2684	670-0948	姫路市北条宮の町 113
奈良	奈良支店	0742-36-1161	630-8001	奈良市法華寺町219-1
和歌山	和歌山支店	073-428-3222	640-8154	和歌山市六番丁5 和歌山第一生命ビル
鳥取	鳥取営業所	0857-25-6322	680-0845	鳥取市富安 2-159 久本ビル 4F
	米子営業所	0859-22-8280	683-0805	米子市西福原 2-1-1 YNT 第 10 ビル 2F
島根	山陰支店	0852-21-0988	690-0049	松江市袖師町2-38 NKT ビル7F
	浜田営業所	0855-22-6092	697-0033	浜田市朝日町70-5 朝日第2ビル 1F
岡山	岡山支店	086-246-9606	700-0976	岡山市北区辰巳 19-102
	倉敷営業所	086-426-1371	710-0057	倉敷市昭和2-4-6 住友生命倉敷ビル 2F
	津山営業所	0868-31-2821	708-0023	津山市大手町 6-8 城南ビル 4F
広島	広島支店	082-248-4222	730-0042	広島市中区国泰寺町 2-5-11 西橋屋ビル 4F
	呉営業所	0823-21-5129	737-0051	呉市中央 1-6-9 センタービル呉駅前 6F
	東広島営業所	082-422-6411	739-0015	東広島市西条栄町 10-27 栄町ビル 2F
	福山営業所	084-931-8907	720-0064	福山市延広町 1-25 明治安田生命福山駅前ビル 8F
ШП	山口支店	083-973-1858	754-0011	山口市小郡御幸町 4-9 山陽ビル小郡 1F
	山口周防営業所	0833-44-1621	744-0011	下松市西豊井 1375-3
	岩国営業所	0827-22-9534	740-0012	岩国市元町 1-1-17 デミオ元町 3F
	下関営業所	083-257-2939	751-0877	下関市秋根東町 8-10 トワムールエクスビル 3F
徳島	徳島支店	088-622-1270	770-0852	徳島市徳島町 2-19-1 あいおい損保徳島第一ビル 4F
香川	高松支店	087-833-1708	760-0008	高松市中野町 29-2 高松パークビル 7F
	丸亀営業所	0877-23-8563	763-0034	丸亀市大手町 3-5-18 ジブラルタ生命丸亀ビル 7F

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
愛媛	松山支店	089-945-4145	790-0878	松山市勝山町 1-19-3 青木第一ビル 5 F
	八幡浜営業所	0894-23-0173	796-0010	八幡浜市江戸岡一丁目 4-6 江戸岡ビル 2F
	宇和島営業所	0895-24-1471	798-0032	宇和島市恵美須町 2-4-14 井上ビル
	今治営業所	0898-31-5741	794-0063	今治市片山 1-2-20
	新居浜営業所	0897-34-4772	792-0003	新居浜市新田町 3-2 新居浜ビル 5F
	川之江営業所	0896-58-6208	799-0113	四国中央市妻鳥町 1010 番地8 共和ビル 102 号室
高知	高知支店	088-873-8851	780-0870	高知市本町 4-2-40 ニッセイ高知ビル 3F
福岡	福岡支店	092-472-2853	812-0004	福岡市博多区榎田 2-3-27 STS 第二ビル 3F
	北九州支店	093-522-0581	802-0014	北九州市小倉北区砂津 1-5-34 小倉興産 23 号館 4F
	飯塚営業所	0948-24-0919	820-0066	飯塚市大字幸袋 526-1 福岡ソフトウェアセンター 2F
	久留米営業所	0942-44-5298	839-0809	久留米市東合川 2-4-29
	大牟田営業所	0944-51-2655	836-0843	大牟田市不知火町 2-7-1 中島物産ビル 5F
佐賀	佐賀支店	0952-31-9301	849-0937	佐賀市鍋島 3-2-19
	佐賀西営業所	0954-22-6567	843-0022	武雄市武雄町大字武雄 5014-1 東洋リーセントビル 5F
	唐津営業所	0955-75-0745	847-0861	唐津市二夕子 1-17-6 サンライズビル 1-2 号室
長崎	長崎支店	095-820-0525	850-0032	長崎市興善町 6-5 興善町イーストビル 4 階
	佐世保営業所	0956-34-3811	857-1161	佐世保市大塔町 1266-24
	諫早営業所	0957-23-0471	854-0016	諫早市高城町 5-10 諫早商工会館 5F
	五島営業所	0959-75-0876	853-0033	五島市木場町 252 番地 8 F ビル 1F
熊本	熊本支店	096-383-6777	862-0925	熊本市保田窪本町 1-40
大分	大分支店	097-503-2555	870-0921	大分市萩原 4-9-65
	中津営業所	0979-23-1182	871-0058	中津市豊田町 2-423-10 6 BILL 5F
宮崎	宮崎支店	0985-27-4477	880-0806	宮崎市広島 1-18-7 大同生命宮崎ビル 9F
	延岡営業所	0982-35-7545	882-0847	延岡市旭町 3-1-1 旭化成ネットワークス(株)本社棟 1F
	都城営業所	0986-27-1702	885-0071	都城市中町 1-7 BTV IT 産業ビル 7F
鹿児島	鹿児島支店	099-285-2266	890-0062	鹿児島市与次郎 2-4-35 KSC 鴨池ビル 1F
	出水営業所	0996-62-8922	899-0202	出水市昭和町 13-1 第二丸久ビル 2F
沖縄	沖縄支店	098-876-2788	901-2132	浦添市伊祖 2-7-11

付録C 電力、温度、プロセッサ利用率のデータ へのアクセス方法

ENERGY STAR®プログラムに適合するための要件に基づき、Expressサーバにおいて、通常動作時におけるワット単位による入力消費電力、吸気温度および、すべての論理プロセッサの使用率に関するデータへアクセスする方法を以下に記載します。

Windows

以下に示す例は、Windows Server 2008で実行できることを確認しています。

消費電力

BMC(Baseboard Management Controller)に対してIPMI(Intelligen Platform Management Interface)経由で以下のコマンドを実行して消費電力を取得します。

Network Function Code: 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code: OBh (Get Current Sensor Data)

以下にVisual Basic Script (e.g. Power.vbs) を使用した実行例を示します。

```
' Start Script
Option Explicit
' Prepare for IPMI Driver
Dim osvc, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osvc = getobject("winmgmts:root\u00e4wmi")
set oclass = osvc.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osvc.instancesof("microsoft ipmi")
            set oipmi = oinstance
'Format the IPMI command request
set oinparams = oclass.methods ("requestresponse").inparameters
oinparams.networkfunction = &h3e 'OEM NetworkFunction
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
                                   'Get Current Sensor Data Command
oinparams.command = &hOb
oinparams.requestdatasize = 0
'call the driver
Dim outparams
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
WScript.Echo " Completion Code = 0x" & hex(outparams.Completioncode)
If outparams.Completioncode <> 0 Then
    Wscript.Echo " Not supported"
                                  = 0x" & hex(outparams.ResponseData(1))
    'WScript.Echo " Data LS Byte
    'WScript.Echo " Data MS Byte
                                  = Ox" & hex(outparams.ResponseData(2))
    WScript.Echo " Power Consumption = " & outparams.ResponseData(2)*256 +
                                         outparams.ResponseData(1) & " watts"
End If
' End Script
```

● 実行例

C:¥VBS> cscript //nologo Power.vbs

● 実行結果例

Completion Code = 0x0
Power Consumption = 76 watts

この場合の消費電力は76ワットになります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。 その場合は、Completion Codeは0xC1または0xCBとなります。

吸気温度

BMCに対してIPMIに準拠した以下の標準コマンドを実行することにより、SDR (Sensor Data Record) 情報から温度センサを検索し、吸気温度を取得します。

- · Get SDR Repository Info
- · Reserve SDR Repository
- · Get SDR
- · Get Sensor Reading

以下にVisual Basic Script (e.g. Sensor.vbs) を使用した実行例を示します。

```
'Start Script
Option Explicit
' Prepare for MS IPMI Driver
Dim osvc, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osvc = getobject("winmgmts:root\u00e4wmi")
set oclass = osvc.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osvc.instancesof("microsoft_ipmi")
            set oipmi = oinstance
' (Get SDR Repository Info)
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
' (Get SDR Repository Info)
oinparams.networkfunction = &ha
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = \&h20
oinparams.requestdatasize = 0
' Fire IPMI Command
Dim outparams
Dim i, RecordCount
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
RecordCount = outparams.ResponseData(3)*256 + outparams.ResponseData(2)
' (Reserve SDR Repository)
oinparams.networkfunction = &ha
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h22
oinparams.requestdatasize = 0
Dim Reserve_LS, Reserve_MS
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
Reserve_LS = outparams.ResponseData(1)
Reserve_MS = outparams.ResponseData(2)
' (Get SDR) for each record
Dim Record_LS,Record_MS, Offset, Length
Dim cnt, sensorNum, sensorType
' First Record
Record LS = 0
Record_MS = 0
For cnt = 0 to RecordCount-1
    Offset = 0
    Length = 9
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
```

```
oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = \&h23
   oinparams.requestdata = array(Reserve LS, Reserve MS, Record LS, Record MS, Offset, Length)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    If outparams.Completioncode = 0 Then
                                                         ' Full Sensor Record
        If outparams. Response Data(6) = 1 Then
            call GetSensorType(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, sensorType)
            If sensorType = 1 Then
                                                         ' Temperature
                WScript.Echo "==========="
                call GetIDString(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS)
                WScript.Echo " Sensor Type = Temperature"
                sensorNum = outparams.ResponseData(10)
                call GetSensor(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS,sensorNum)
            End If
        End If
        Record LS = outparams.ResponseData(1)
        Record_MS = outparams.ResponseData(2)
        If Record_LS = &hff And Record_MS = &hff Then
            exit For
        Fnd If
    End If
Next
Sub GetSensorType(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorType)
    Dim outtmo
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 12, 2)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outtmp = oipmi.execmethod ("requestresponse",oinparams)
    sensorType = outtmp.ResponseData(3)
End Sub
Sub GetSensor(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorNum)
    Dim outtmp, units1, units2, sensortype
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 20, 14)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outtmp = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    units1 = outtmn_ResponseData(3)
    Select Case outtmp.ResponseData(4)
        case 0: units2 = "unspecified"
        case 1: units2 = "degrees C"
        case 6: units2 = "Watts"
        case else: units2 = "Refer to IPMI Specification: Type=0x" _
                            & hex(outtmp.ResponseData(4))
    End Select
    ' (Get Sendor Reading)
    Dim sensorData, rawData, currentValue
    oinparams.networkfunction = &h4
    oinparams.lun = 0
    oinnarams_responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h2d
    oinparams.requestdata = array(sensorNum)
    oinparams.requestdatasize = 1
    set sensorData = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    If sensorData.Completioncode <> 0 Then
        'WScript.Echo " Sensor Not Available"
        exit Sub
    Fnd If
    rawData = sensorData.ResponseData(1)
    If units1 and &h40 Then
        If rawData And &h80 Then
            rawData = rawData Xor &hff
        End If
    Elseif units1 and &h80 Then
        call get2complement(rawData, rawData, 8)
    End If
    If (sensorData.ResponseData(2) And &h80) = 0 Or _
       (sensorData.ResponseData(2) And &h40) = 0 Or _
       (sensorData.ResponseData(2) And &h20) Then
        WScript.Echo " Event Status: Unavailable"
    FISE
```

```
'WScript.Echo " Event Status: ok"
        Dim M,B,k1,k2
        Dim ret
        M = (outtmp.ResponseData(8) And &hcO) * 4 + outtmp.ResponseData(7)
        B = (outtmp.ResponseData(10) And \&hc0) * 4 + outtmp.ResponseData(9)
        call get2complement(M, M, 10)
        call get2complement(B, B, 10)
        call get2complement(outtmp.ResponseData(12) And &hOf, k1, 4)
        call get2complement((outtmp.ResponseData(12) And &hf0)/16, k2, 4)
        currentValue = CDbl (((M * rawData) + (B * (10 ^ k1))) * (10 ^ k2))
        WScript.Echo " Current Value = " & currentValue & " " & units2
    End If
End Sub
Sub get2complement(raw, rv, bit)
    Select Case bit
        case 4:
           If raw And &h8 Then
               rv = 0 - ((&h10 - raw) and &h0f)
            Else
               rv = raw
            End If
        case 8:
           If raw And &h80 Then
               rv = 0 - ((&h100 - raw) and &h0ff)
            Else
               rv = raw
            End If
        case 10:
           If raw And &h200 Then
               rv = 0 - ((&h400 - raw) and &h3ff)
            Else
               rv = raw
            End If
    End Select
End Sub
Sub GetIDString(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms)
    Dim tmpMessage
    Dim outsdridstringtype
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 47, 1)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstringtype = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    Dim outsdridstring
    Dim idlenath, i
    idlength = outsdridstringtype. Response Data (3) \ and \ 31
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 48, idlength)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstring = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    tmpMessage = " ID String = "
    For j = 3 to idlength + 2
        tmpMessage = tmpMessage & Chr(outsdridstring.ResponseData(j))
    WScript.Echo tmpMessage
End Sub
'End Script
```

● 実行例

C:¥VBS> cscript //nologo Sensor.vbs

● 実行結果例

ID String = FntPnl Amb Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 27 degrees C

ID String = DIMM1 Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 35 degrees C

ID String = DIMM2 Temp
Sensor Type = Temperature

吸気温度は、ID Stringに "Amb"、"Ambient" または "Front Panel" の文字列を含むセンサから取得します。

上記例では、"FntPnl Amb Temp"のセンサが該当します。

上記実行例の場合、吸気温度は27度(摂氏)となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Windows OSが標準提供する Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processorクラスを使用して取得します。以下にVisual Basic Script (e.g. Proc.vbs) を使用した実行例を示します。本スクリプトでは、30秒毎にプロセッサ使用率を出力します。

```
' Start Script
strComputer = "."
Set objWMIService = GetObject("winmgmts:"
    & "{impersonationLevel=impersonate}!\pm\" & strComputer & "\pmroot\pmicimv2")
set obiRefresher = CreateObject("WbemScripting.Swbemrefresher")
Set objProcessor = objRefresher.AddEnum
    (objWMIService, "Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processor").objectSet
objRefresher.Refresh
Dim first
first = true
  For each intProcessorUse in objProcessor
    If first Then
      If intProcessorUse.Name = "_Total" Then
       first = false
      End If
      Wscript.Echo "Proc" & intProcessorUse.Name & " : " &
                   "PercentProcessorTime=" & _
                   intProcessorUse.PercentProcessorTime
   End If
  Next
  Wscript.Sleep 30*1000 'sleep 30 * 1000ms
  objRefresher.Refresh
Loop
' End Script
```

● 実行例

C:\VBS> cscript //nologo Proc.vbs

● 実行結果例

```
Proc0: PercentProcessorTime=0
Proc1: PercentProcessorTime=0
Proc2: PercentProcessorTime=0
Proc3: PercentProcessorTime=0
Proc4: PercentProcessorTime=76
Proc5: PercentProcessorTime=0
Proc6: PercentProcessorTime=0
Proc7: PercentProcessorTime=0
Proc_Total: PercentProcessorTime=9
```

Proc0-7は各プロセッサの使用率、Proc_Totalはプロセッサ全体の使用率を示します。

Linux

以下に示す例は、Red Hat Enterprise Linux 5で実行できることを確認しています。

消費電力

BMCに対してIPMI経由で以下のコマンドを実行することにより、消費電力を取得します。

Network Function Code: 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code: OBh (Get Current Sensor Data)

以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

ipmitool raw 0x3e 0x0b

● 実行結果例

4C 00

出力された値の2byte(16bit)から消費電力が得られます。

2番目の値 0x00 [15:8]

1番目の値 0x4C [7:0]

上記実行例の場合、消費電力 = 0x004C(16進数) = 76(10進数) ワットとなります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。 その場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xc1): Invalid Command または

Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xcb): Requested sensor, data, or record not found

吸気温度

BMCに対してIPMIの標準コマンドを実行することにより、吸気温度を取得します。 以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを 使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバ に含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

ipmitool sdr type Temperature

● 実行結果例

```
FntPnl Amb Temp | 3Ah | ok | 12.1 | 27 degrees C DIMM1 Temp | 40h | ok | 32.1 | 35 degrees C DIMM2 Temp | 41h | ns | 32.2 | No Reading DIMM3 Temp | 42h | ns | 32.3 | No Reading DIMM4 Temp | 43h | ns | 32.4 | No Reading DIMM5 Temp | 44h | ns | 32.5 | No Reading DIMM6 Temp | 44h | ns | 32.6 | No Reading P Therm Ctrl % | A0h | ok | 3.1 | 0 unspecified
```

上記出力は、順に以下の状態を表しています。

1列目: センサ名 2列目: センサナンバー 3列目: センサの正常/異常

"ok" はセンサの状態が警告または危険を示す閾値に達していない事を示します。

4列目: センサ監視位置情報 5列目: センサの現在値

吸気温度を表すセンサは、センサ名に "Amb"、" Ambient"、または" Front Panel"の文字列を含んでいます。

上記の実行結果例の場合は"FntPnl Amb Temp"が該当し、吸気温度は27度(摂氏)となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Linuxディストリビューションに含まれているmpstat コマンドを使用して取得します。

Red Hat Enterprise Linux 5の場合、sysstat-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

mpstat -P ALL

● 実行結果例

Linux 2.6.18-164.el5 (localhost.localdomain) 11/17/09

17:59:30	CPU	%user	%nice	%sys	%iowait	%irq	%soft	%steal	%idle	intr/s
17:59:30	all	1.23	0.04	0.42	2.69	0.03	0.10	0.00	95.49	1086.42
17:59:30	0	0.42	0.00	0.58	0.76	0.00	0.00	0.00	98.24	666.34
17:59:30	1	0.41	0.00	0.29	1.09	0.00	0.00	0.00	98.21	0.00
17:59:30	2	2.17	0.00	0.33	2.30	0.00	0.00	0.00	95.21	0.00
17:59:30	3	1.85	0.08	0.68	8.55	0.00	0.60	0.00	88.24	379.87
17:59:30	4	0.87	0.00	0.19	0.42	0.00	0.00	0.00	98.53	0.00
17:59:30	5	2.42	0.01	0.35	1.31	0.08	0.00	0.00	95.83	6.63
17:59:30	6	0.30	0.01	0.17	1.39	0.00	0.00	0.00	98.13	0.02
17:59:30	7	1.36	0.20	0.74	5.72	0.12	0.20	0.00	91.66	33.54

プロセッサの使用率は、100%から "%idle"の値を引いた値になります。

メモ

索引

記号	サポートしているサービ	Windows Server 2008
 2.5型ディスクケージ <u>221</u>	スパック <u>17</u>	<u>76</u>
3.5型ハードディスクケージ	サポートしている大容量	Windows Server 2008
160	記憶コントローラ <u>18</u>	R2 <u>45</u>
3.5型ディスクケージ <u>217</u>	トラブルシューティング	LANボード
5.25型デバイスベイ 160,	<u>394</u>	Windows Server 2003
158	ExpressPicnic 331	<u>107</u>
150	パラメータファイルの作	Windows Server 2008
۸	成 <u>331</u>	<u>79</u>
Α	ExpressUpdate Agent 345	Windows Server 2008
ACリンク <u>294</u>		R2 <u>48</u>
	F	LINK/ACTランプ <u>159</u> , <u>168</u>
В	Fibre Channelコントローラ	Linux <u>137</u>
BitLocker 49	Windows Server 2008	シームレスセットアップ
<u>-10</u>	80	<u>138</u>
С	Flash FDD <u>183</u>	セットアップの手順 <u>142</u>
	Flashメモリ <u>306</u>	セットアップの流れ <u>141</u>
CMOSメモリ <u>306</u>		セットアップ前の確認事
COM Aコネクタ <u>161</u>	Н	項 <u>138</u>
CPU <u>246</u> , <u>423</u>		マニュアルセットアップ
CPUダクトカバー <u>160</u>	http	<u>154</u>
_	//club.express.nec.co.jp/	Linux Recoveryパーティショ
D	<u>16</u>	ンを作成する(Linuxサービス
DIMM <u>253</u>	//www.fielding.co.jp/	セット用) <u>327</u>
 増設順序 <u>254</u>	421	Linuxのセットアップ <u>137</u>
<u> </u>	//www.nec.co.jp/ <u>421</u>	Linux用ドライバディスクを作
 取り付け <u>257</u>	Hyper-Vのサポートについて	成する <u>327</u>
取り外し <u>258</u>	Windows Server 2008	
メモリクロック <u>256</u>	81 Windows Conver 2000	N
DISK ACCESSランプ <u>156</u> ,	Windows Server 2008	N8190-127/131
<u>165</u>	R2 <u>49</u>	FibreChannelコントローラ
DUMPスイッチ <u>158</u>		トラブルシューティング
DVD-ROMドライブ <u>179</u>	ı	<u>406</u>
DVD Super MULTIドライブ	IDラベル <u>17</u>	NEC コーポレートサイト
<u>179</u>		<u>421</u>
	L	NECフィールディング <u>421</u>
E	LANアクセスランプ <u>156</u> ,	
ESMPRO	163	Р
トラブルシューティング	LANコネクタ <u>159</u>	PAEオプションの設定
400	ランプ <u>168</u>	Windows Server 2003
ESMPRO/ServerAgent	LANドライバ	<u>109</u>
(Windows版) 343	Windows Server 2003	Windows Server 2008
ESMPRO/ServerAgent	102	80
Extension <u>345</u>	Windows Server 2008	PCIボード <u>237</u>
ESMPRO/ServerAgent	74	スロット 161
(Linux版) 345	Windows Server 2008	PCIボード増設用スロット
ESMPRO/ServerManager	R2 <u>44</u>	<u>159</u>
<u>355</u>	LANドライバのセットアップ	POST
EXPRESSBUILDER 326	Windows Server 2003	エラーメッセージ 368
起動メニュー <u>326</u>	<u>102</u>	チェック <u>176</u>

POWER/SLEEPランプ <u>156</u> ,	Active Processor Cores	Chassis Serial Number
<u>165</u>	<u>279</u>	<u>296</u>
POWERスイッチ <u>158</u>	Adjacent Cache Line	Check previous System
POWERランプ <u>159</u>	Prefech 279	Config 294
Processor 2 CPUIDSETUP	Administrator Password	Clear All Event Logs
280	290	299
PROSet	Advanced <u>278</u>	Clear BMC Configuration
Windows Server 2003	Advanced Chipset	<u>298</u>
101	Configuration 284	 CLI SETUP <u>294</u>
Windows Server 2008	Assert NMI on PERR	Command Line Interface
74	293	298
— Windows Server 2008	Assert NMI on SERR	Console Redirection
R2 44	293	Settings 288
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Auto Clear Event Logs	Continue C.R. after
R	299	POST <u>289</u>
	Available under 4GB	CPU1_DIMM1-6 Status
RAIDコントローラ	282	282
トラブルシューティング	Baud Rate <u>289</u>	CPU2_DIMM1-6 Status
<u>403</u>	BIOS Information 276	282
RAIDシステム <u>204</u>	BIOS Redirection Port	Current TPM Status
オプションのRAIDコント	288	Information 292
ローラ <u>207</u>	BIOS Revision 296	Data Bits 289
オンボードのRAIDコント	BIOS Version 276	Data Reuse Optimization
ローラ <u>205</u> , <u>317</u>	BMC Device ID 296	<u>279</u>
トラブルシューティング	BMC Device Revision	Default Gateway 297
<u>403</u>	296	Device Reset Timeout
ハードディスクドライブ	BMC Firmware Revision	287
の交換 <u>209</u>	<u>296</u>	DHCP <u>297</u>
設定方法 <u>204</u>	BMC IRQ <u>294</u>	Disable USB Ports 291
注意事項 208	BMC LAN Configuration	Discard Changes 304
RAIDシステムのコンフィグ	293, 297	Discard Changes and
レーション <u>309</u>	BMC Network	Exit 303
RAIDシステムの有効化 <u>317</u>	Configuration 297	EIST <u>279</u>
RESETスイッチ <u>158</u>	Board Part Number 296	EMT64 <u>280</u>
	Board Serial Number	Event Log Configuration
S	296	293, 299
SASコントローラ	Boot <u>302</u>	Execute Disabled Bit
Windows Server 2003	Boot Configuration 302	279
108	Boot Monitoring 293	Floppy Drive BBS
Windows Server 2008	Boot Monitoring Policy	Priorities 302
<u>80</u>	<u>293</u>	Flow Control 289
Windows Server 2008	 Boot Option #1 <u>302</u>	FRB-2 Policy 293
R2 <u>48</u>	Boot Option #2 302	Hard Disk Pre-Delay
SCSIコントローラ	Boot Option #3 302	<u>285</u>
Windows Server 2003	Boot Option #4 302	Hard Drive BBS Priorities
<u>108</u>	Boot Option Priorities	<u>302</u>
Windows Server 2008	302	Hardware Memory Test
<u>79</u>	Bootup Numlock State	<u>281</u>
Windows Server 2008	302	Hardware Prefetcher
R2 <u>48</u>	Build Date <u>276</u>	<u>279</u>
SETUP <u>269</u>	CD/DVD ROM Drive BBS	HPET <u>284</u>
Access Level 276	Priorities 302	HTTP <u>298</u>
AC-LINK <u>294</u>	Chassis Part Number	HTTP Port Number 298
	<u>296</u>	HTTPS <u>298</u>

HTTPS Port Number Platform Event Filtering Setup Prompt Timeout 298 294 302 Hyper-Threading 279, Post Error Pause 294 Shared BMC LAN 297 Power ON Delay 280, 281 SSH 298 Intel(R) I/O AT 284 SSH Port Number 298 Time(Sec) 294 Intel(R) VT-d 284 Power Switch Inhibit Stop Bits 289 IP Address 297 294 Subnet Mask 297 L1 Data Prefetcher 279 Processor 1 CPUID System Date 276 L2 Cache RAM 280 280 System Event Log 299, L3 Cache RAM 280 Processor C3 Report LAN1 Option ROM Scan 279 System Language 276 283 **Processor Configuration** System Management LAN2 Option ROM Scan 278 293, 296 283 Processor Cores 280 System Part Number 296 LAN Connection Type Processor Information 297 279, 280, 281 System Serial Number LAN Controller 283 Processor Speed 280 296 Load Setup Defaults Processor Type 280 System Time 276 304 QPI Frequency 284 Telnet 298 Quiet Boot 302 Telnet Port Number Main 275 Management LAN MAC SATA Configuration 298 Address 296 285 Terminal Type 288 Memory Configuration SATA Information 285, Thermal Sensor 294 281 286 Total Memory <u>276, 282</u> SATA Mode 285 Memory Frequency TPM Active Status 292 281 SATA Port0 286 TPM Configuration 292 TPM Enabled Status Memory Information SATA Port1 286 SATA Port2 276, 282 286 Memory/Processor Error SATA Port3 286 TPM Owner Status 292 294 SATA Port4 286 TPM State 292 Memory RAS Mode SATA Port5 286 TPM SUPPORT 292 281 Save & Exit 303 Trusted Computing Memory Voltage 281 Save Changes 303 291, 292 Microcode Revision Saving Changes and Exit Tubo Boost 279 280 303 USB 2.0 Support 287 Network Drive BBS SDR Revision 296 USB Configuration 287 Priorities 302 Security 290 User Password 290 NUMA 281 Security Configuration VT-x 279 Wake On LAN/PME Onboard LAN1 MAC 291 Address 296 Serial A Base I/O 288 284 Serial A Interrupt 288 Wake On Ring 284 Onboard LAN2 MAC Wake On RTC Alarm Address 296 Serial B Base I/O 288 Parity 289 Serial B Interrupt 288 284 Password Configuration Serial Port A 288 Web Interface 297 290 Serial Port A Settings 画面 271 Password On Boot 291 288 **+**− 271 Serial Port B 288 PCI Configuration 283 起動 270 PCI Slot 1~6 Option Serial Port B Settings 設定例 272 ROM 283 288 説明 275 Pending TPM operation Serial Port Configuration デフォルト値に戻す 304 292 288 内容を保存しない 303 Performance/wait 279 Server 293 破棄 304 PIA Revision 296 Server Class 279 パラメータ <u>275</u>

保存 303

SGPIOAコネクタ <u>161</u>	Fibre Channelコントロー	グラフィックスアクセラ
SGPIOBコネクタ 161	→ 8 <u>0</u>	レータドライバ <u>48</u>
Speedランプ <u>159</u> , <u>168</u>	Hyper-Vのサポートについ	シームレスセットアップ
STATUSランプ <u>156</u> , <u>163</u>	T <u>81</u>	<u>26</u>
<u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	LANドライバ <u>74</u>	システムのアップデート
U	LANボード <u>79</u>	49
_	PAEオプションの設定	<u>-≃</u> 障害処理のためのセット
Universal RAID Utility 346	80	アップ <u>111</u>
UPS <u>295</u>	PROSet <u>74</u>	ファファ <u>ー! </u> セットアップの手順 <u>32,</u>
USBコネクタ <u>158</u> , <u>159</u>	SASコントローラ <u>80</u>	23
	SCSIコントローラ <u>79</u>	<u>こ</u> セットアップの流れ <u>31</u>
W	Windows Server 2003	セットアップ前の確認事
Windows Server 2003	x64 Editions <u>107</u>	項 <u>27</u>
PAEオプションの設定	オプションネットワーク	チームのセットアップ
109	ボード <u>76</u>	<u>46</u>
PROSet <u>101</u>	カスタムインストールモ	<u></u> ユーザーモードプロセス
SASコントローラ <u>108</u>	デル <u>50</u>	ダンプの取得方法 <u>125</u>
SCSIコントローラ <u>108</u>	ディア <u>50</u> 管理ユーティリティのイ	WOLの設定
カスタムインストールモ	ンストール <u>81</u>	Windows Server 2003
デル 83	グラフィックスアクセラ	103
ディー <u>55</u> 管理ユーティリティのイ	レータドライバ <u>79</u>	Windows Server 2008
ンストール <u>110</u>	シームレスセットアップ	76
グラフィックスアクセラ	<u>54</u>	Windows Server 2008
レータドライバ <u>108</u>	<u>ッ.</u> システムのアップデート	R2 <u>45</u>
サービスパック <u>17</u>	<u>81</u>	<u></u>
シームレスセットアップ	- <u></u> 修正モジュールの適用	ア
	12 m = 1 /1 /2/13	,
85	73	
<u>85</u> システムのアップ <i>デ</i> ート	<u>73</u> 障害処理のためのセット	アップデートの確認・適用
システムのアップデート	障害処理のためのセット	<u>358</u>
システムのアップデート <u>110</u>	障害処理のためのセット アップ <u>116</u>	<u>358</u> アラートの確認 <u>358, 359</u>
システムのアップデート <u>110</u> 障害処理のためのセット	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u>	<u>358</u> アラートの確認 <u>358, 359</u> 安全上のご注意 <u>v</u>
システムのアップデート <u>110</u> 障害処理のためのセット アップ <u>121</u>	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61</u> ,	<u>358</u> アラートの確認 <u>358, 359</u> 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 <u>ii</u>
システムのアップデート <u>110</u> 障害処理のためのセット アップ <u>121</u> セットアップ <u>83</u>	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61</u> , <u>51</u>	358 アラートの確認 358, 359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416
システムのアップデート <u>110</u> 障害処理のためのセット アップ <u>121</u>	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61</u> ,	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 <u>iii</u> 移動 416 イベントログの採取 407
システムのアップデート <u>110</u> 障害処理のためのセット アップ <u>121</u> セットアップ <u>83</u> セットアップの手順 <u>91</u> ,	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61,</u> <u>51</u> セットアップの流れ <u>60</u> セットアップ前の確認事	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ <u>83</u> セットアップの手順 <u>91</u> , <u>84</u>	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61,</u> 51 セットアップの流れ <u>60</u>	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ <u>83</u> セットアップの手順 <u>91</u> , <u>84</u> セットアップの流れ <u>90</u>	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61,</u> <u>51</u> セットアップの流れ <u>60</u> セットアップ前の確認事 項 <u>55</u>	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61</u> , 51 セットアップの流れ <u>60</u> セットアップ前の確認事項 <u>55</u>	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス/
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事 項 86	障害処理のためのセット アップ <u>116</u> セットアップ <u>50</u> セットアップの手順 <u>61</u> , <u>51</u> セットアップの流れ <u>60</u> セットアップ前の確認事項 <u>55</u> ネットワークモニタ <u>128</u> マニュアルセットアップ	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事 項 86 ネットワークドライバ	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事 項 86 ネットワークドライバ 102	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップが流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップ的流れ 90 セットアップ前の確認事 項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 y 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントロー	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメ
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事 項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントロー ラ 48	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメニュー
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメニュー トラブルシューティング
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127 Windows Server 2003 x64 Editions	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメニュートラブルシューティング399
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127 Windows Server 2003 x64 Editions 障害処理のためのセット	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44 SASコントローラ 48	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 y 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメニュー トラブルシューティング 399 お客様登録 16
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127 Windows Server 2003 x64 Editions 障害処理のためのセット アップ 121	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44 SASコントローラ 48 SCSIコントローラ 48	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメニュー トラブルシューティング 399 お客様登録 16 オプション 185
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127 Windows Server 2003 x64 Editions 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 82	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44 SASコントローラ 48 SCSIコントローラ 48 カスタムインストールモ	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守に編 357 エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットアップ 131 オートランで起動するメニュー トラブルシューティング 399 お客様登録 16 オプション 185 オペレーティングシステムの
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127 Windows Server 2003 x64 Editions 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 82 マニュアルセットアップ	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44 SASコントローラ 48 SCSIコントローラ 48 カスタムインストールモデル 22	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットア・ジョーを表現します。 トラブルシューティング 399 お客様登録 16 オプシーティングシステムのセットアップ 21
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップが高の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 Vindows Server 2003 x64 Editions 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 82 マニュアルセットアップ 132	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44 SASコントローラ 48 SCSIコントローラ 48 SCSIコントローラ 48 カスタムインストールモデル 22 管理ユーティリティのイ	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットア・ジョーをディング 399 お客様登録 16 オプレーティングシステムのセットアップ 21 温度 424
システムのアップデート 110 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 83 セットアップの手順 91, 84 セットアップの流れ 90 セットアップ前の確認事項 86 ネットワークドライバ 102 ネットワークモニタ 129 マニュアルセットアップ 133 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 127 ワトソン博士 127 Windows Server 2003 x64 Editions 障害処理のためのセット アップ 121 セットアップ 82 マニュアルセットアップ	障害処理のためのセット アップ 116 セットアップ 50 セットアップの手順 61, 51 セットアップの流れ 60 セットアップ前の確認事項 55 ネットワークモニタ 128 マニュアルセットアップ 132 ユーザーモードプロセス ダンプの取得方法 126 Windows Server 2008 R2 Fibre Channel コントローラ 48 Hyper-V 2.0のサポートについて 49 LANドライバ 44 PROSet 44 SASコントローラ 48 SCSIコントローラ 48 カスタムインストールモデル 22	358 アラートの確認 358,359 安全上のご注意 ⊻ 安全にかかわる表示 iii 移動 416 イベントログの採取 407 インタフェース 423 運用・保守編 357 エクスプレス通報サービス (HTTPS) 348 エラーメッセージ 368 仮想LCD 374 画面 369 応用セットア・ジョーを表現します。 トラブルシューティング 399 お客様登録 16 オプシーティングシステムのセットアップ 21

<u>XXVIII</u>

カ	トラブルシューティング	情報サービス <u>421</u>
拡張スロット <u>423</u>	<u>395</u>	情報提供ツール「NECからの
が成ペロット <u>423</u> カスタムインストールモデル	時刻の設定 <u>276</u>	お知らせ」 <u>351</u>
	システムBIOSのセットアップ	シリアルポートAコネクタ
Windows Server 2003	269	<u>159</u>
83	 システム構築のポイント <u>10</u>	 シリアルポートBコネクタ
Windows Server 2008	 システム情報のバックアップ	<u>159</u>
<u>50</u>	<u>130</u>	スタビライザ <u>156</u>
Windows Server 2008	システム診断 <u>362</u>	ストレージ管理 <u>6, 15</u>
R2 <u>22</u>	システムのアップデート	寸法 423
仮想メモリ <u>124</u>	Windows Server 2003	静電気対策 <u>186</u>
カバーオープンセンサ <u>158</u>	110	接続 169
管理ユーティリティのインス	Windows Server 2008	設置 <u>169</u>
トール	81	セットアップ
Windows Server 2003	Windows Server 2008	Windows Server 2003
<u>110</u>	R2 <u>49</u>	83
Windows Server 2008	システムの修復 <u>409</u>	Windows Server 2003
<u>81</u>	システムパーティションのサ	x64 Editions 82
Windows Server 2008	イズ	Windows Server 2008
R2 <u>49</u>	Windows Server 2003	
キースロット <u>156</u>	88	<u>50</u> Windows Server 2008
キーボードコネクタ <u>159</u>		
記号 <u>iv</u> , <u>xv</u>	Windows Server 2008	R2 <u>22</u> 会理 いこくずが複数をな
起動順位 302	<u>57</u> Windows Server 2008	論理ドライブが複数存在
キャッシュ <u>423</u>		する場合 134
吸気温度 <u>430</u> , <u>435</u>	R2 <u>29</u>	セットアップの手順
強制電源OFF <u>305</u>	湿度 <u>424</u>	Linux <u>142</u>
グラフィックス <u>423</u>	質量 <u>423</u>	Windows Server 2003
グラフィックスアクセラレー	ジャンパスイッチ	91
タドライバ	CMOSクリア <u>161</u>	Windows Server 2008
Windows Server 2003	オプションファン用切り	<u>61</u>
<u>108</u>	替え <u>161</u>	Windows Server 2008
Windows Server 2008	パスワードクリア <u>161</u>	R2 <u>32</u>
<u>79</u>	修正モジュールの適用	Windows Server 2003
Windows Server 2008	Windows Server 2008	<u>84</u>
R2 <u>48</u>	73	Windows Server 2008
クリーニング <u>360</u>	修理 <u>419</u>	<u>51</u>
クロック <u>423</u>	仕様 423	Windows Server 2008
<u></u> 警告ラベル <u>xi</u>	障害時の対処 <u>367</u>	R2 <u>23</u>
 ケーブル接続 <u>266</u>	障害情報の採取 407	セットアップの流れ
言語 <u>276</u>	障害処理のためのセットアッ 。	Linux <u>141</u>
 構成情報の採取 <u>408</u>	プ <u>111</u>	Windows Server 2003
	Windows Server 2003	90
Ħ	121	Windows Server 2008
-	Windows Server 2003	<u>60</u>
サーバ管理 <u>5</u>	x64 Editions 121	Windows Server 2008
シームレスセットアップ	Windows Server 2008	R2 <u>31</u>
Linux <u>138</u>	<u>116</u>	セットアップ前の確認事項
Windows Server 2003	Windows Server 2008	Linux <u>138</u>
<u>85</u>	R2 <u>111</u>	Windows Server 2003
Windows Server 2008	使用上のご注意 <u>iii</u>	<u>86</u>
<u>54</u>	冗長電源用コネクタ <u>161</u>	Windows Server 2008
Windows Server 2008	冗長ファンユニット <u>160</u>	<u>55</u>
R2 <u>26</u>	譲渡 <u>xix</u>	Windows Server 2008
	消費電力 423, 429, 434	R2 <u>27</u>

セットアップを始める前に	情報提供ツール「NECか	Windows Server 2003
<u>17</u>	らのお知らせ」 <u>401</u>	<u>129</u>
増設電源ユニットスロット	取り扱い上のご注意 <u>xii</u>	Windows Server 2008
<u>159</u>	取り付け	<u>128</u>
増設用ディスクケージ搭載べ	2.5型ディスクケージ	Windows Server 2008
イ 158	<u>223</u> , <u>230</u>	R2 <u>128</u>
装置情報収集ユーティリティ	2.5型ハードディスクドラ	
<u>349</u>	イブ <u>200</u>	八
ソフトウェア編 <u>323</u>	3.5型ディスクケージ	ハードウェアのセットアップ
	<u>218</u>	20
タ	3.5型ハードディスクドラ	ハードディスクドライブ
チームのセットアップ	イブ <u>193</u> , <u>194</u>	SATAコネクタ <u>161</u>
Windows Server 2003	5.25型デバイス <u>232</u>	ランプ <u>166</u>
<u>105</u>	CPUダクトカバー <u>192</u>	ベイ <u>158</u>
Windows Server 2008	PCIボード <u>241</u>	 廃棄 <u>XX</u>
<u>77</u>	サイドカバー <u>190</u>	はじめに <u>xv</u>
Windows Server 2008	電源ユニット <u>210</u> ヒートシンク 251	パスワード <u>306</u>
R2 <u>46</u>	ヒートシンク <u>251</u> ファンユニット <u>214</u>	バックアップ <u>359</u>
チップセット <u>423</u>	プロセッサー (CPU)	バックアップ管理 <u>7</u>
ディスク管理 <u>6</u>	247	パラメータファイルの作成
ディスクケージ用スロット	DIMM <u>257</u>	<u>331</u>
<u>160</u>	増設バッテリ <u>243</u>	バンドルソフトウェア <u>343</u> ,
データへのアクセス方法	取り付けスロット 238	<u>355</u>
429	取り付け/取り外しの準備	ビープ音 <u>373</u>
デバッグ情報 <u>111</u>	<u>188</u>	光ディスクドライブ <u>xvii</u> ,
電源 <u>423</u>	取り付け/取り外し後の確認	158, 179, 235
電源管理 <u>8, 15</u> 電源ケーブル <u>268</u>	<u>187</u>	SATAコネクタ <u>161</u> 交換手順 <u>235</u>
電源コネクタ <u>161</u>	取り外し	文授子順 <u>255</u> 本書の記載 <u>xvii</u>
電源のOFF <u>179</u>	2.5型ディクスケージ	日付の設定 <u>276</u>
電源のON <u>175</u>	<u>231</u>	ファーストコンタクトセン
電源ユニット <u>159</u> , <u>160</u>	2.5型ハードディスクドラ	ター 421
交換 <u>212</u>	イブ <u>202</u>	ファームウェアおよびソフト
ランプ <u>167</u>	3.5型ディスクケージ	ウェアのバージョン管理 9
電力制御機能 <u>365</u>	220	ファンユニット <u>213</u>
導入にあたって <u>10</u>	3.5型ハードディスクドラ	ブザー <u>161</u>
導入編 <u>1</u>	イブ <u>197</u> 5.25型デバイス <u>234</u>	付属品 <u>xviii</u>
特長 3	9.25型 / ハイス <u>2.54</u> PCIボード <u>242</u>	プロセッサ
ドライブ文字の修正	増設バッテリ <u>245</u>	ソケット <u>161</u>
<u>135</u>	とートシンク <u>252</u>	プロセッサ使用率 <u>433,</u> 435
トラブルシューティング	プロセッサー (CPU)	プロセッサー 246
<u>377</u>	250	プロダクトキー <u>17</u>
ESMPRO 400	DIMM <u>258</u>	フロントUSBコネクタ <u>161</u>
EXPRESSBUILDER	 CPUダクトカバー <u>191</u>	フロントドア <u>156</u>
394	サイドカバー <u>189</u>	フロントドアの開閉 174
ExpressPicnicについて	_	ページングファイルサイズ
$\frac{400}{1000}$	ナ	<u>124</u> , <u>257</u>
RAIDシステム <u>403</u> , <u>406</u>	・ 内蔵USBデバイス接続用USB	保管 <u>416</u>
Windows <u>381</u> オートランで起動するメ	内蔵USDデバイス接続用USD コネクタ <u>161</u>	補修用部品 <u>419</u> 保守サービス <u>420</u>
スートノンで起動する人 ニュー 399	コネクタ <u>101</u> 日常の保守 <u>358</u>	保守サービス会社網一覧
ーュー <u>399</u> シームレスセットアップ	ネットワーク管理 <u>8</u>	株寸リービス云社網一見 425
395	ネットワークモニタ 128	423 保守ツール <u>410</u>

起動 410

機能 412 ワ コンソールレス 414 ワトソン博士 408 保証 418 Windows Server 2003 本書について <u>xv</u> 127 本書の構成 <u>xvi</u> 割り込みライン 308 本書の購入 xvi マ マウスコネクタ 159 マザーボード 160, 161 マニュアルセットアップ Linux <u>154</u> Windows Server 2003 133 Windows Server 2003 x64 Editions 132 Windows Server 2008 132 無停電電源装置 295 メモリ 253, 423 メモリスペアリング機能 264 メモリダンプ 111,408 メモリミラーリング機能 260 モニタコネクタ 159 ヤ ユーザーサポート 418 ユーザーモードプロセスダンプ 408 ユーザーモードプロセスダンプ の取得方法 125 Windows Server 2003 127 Windows Server 2008 <u>126</u> Windows Server 2008 R2 125 ラ リセット <u>305</u> リチウムバッテリ <u>161</u> リモート管理 9 リンク速度の設定 Windows Server 2003 102 Windows Server 2008 76 Windows Server 2008 R2 <u>45</u> 冷却ファン 160, 161 コネクタ 161

論理ドライブが複数存在する場

合 <u>134</u>

メモ

NEC Expressサーバ

Express5800シリーズ N8100-1665/1666/1667 Express5800/T120b-M

ユーザーズガイド

2010年 6月 初版

日 本 電 気 株 式 会 社 東京都港区芝五丁目7番1号 TEL (03) 3454-1111 (大代表)

乱丁・落丁はお取り替えします。

© NEC Corporation 2010

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

<本装置の利用目的について>

本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっております。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意いただけますよう、よろしくお願いいたします。

- 1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
- 2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
- 3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
- 4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口 ファーストコンタクトセンター 電話番号 03-3455-5800

注 意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対応を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波適合品

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

: JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性ー第3-2部: 限度値ー高調波電流発生限度値(1相当た りの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し認定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

この装置に標準で搭載されている光学ドライブは、レーザに関する安全基準(JIS C 6802、IEC 60825-1)クラス1に適合しています。

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。